

(細則:添付資料) 認定薬剤師制度の申請・更新に必要な所定単位基準(一覧表)

1. 糖尿病に関する学会・学術大会への参加・発表に関する所定点数(1学会1日に付き)

学会・学術集会名	単 位		
	参加	筆 頭 発 表※②	共 同 発 表※③
日本くすりと糖尿病学会 (P認定単位は、参加のみ)	4 ※①	3	1
日本糖尿病学会 (全国大会)	4	3	1
日本糖尿病合併症学会,日本糖尿病情報学会,糖尿病学の進歩, 日本糖尿病協会療養指導学術集会,日本糖尿病妊娠学会, 日本糖尿病肥満動物学会,日本糖尿病医療学学会, 日本糖尿病 学会地方会 ,肝臓と糖尿病・代謝研究会	3	2	1
糖尿病に関連する基礎研究・臨床研究の学会発表について 国際学会、日本薬学会 日本老年学会、日本病態栄養学会、 日本静脈栄養学会、日本腎臓病学会、日本腎臓病薬物療法学 会、日本薬剤師会学術大会(地方会は除く)、日本病院薬剤 師会地方会、日本医療薬学会など※②	—	2	1

※①外部評価された日本薬剤師研修センターおよび日病薬薬学認定制度にも互換性があり、使用することは可能です。当学会以外の認定単位として使用可能であり、どちらか一方で使用してください。ただし、当学会の糖尿病認定薬剤師制度単位として取り扱う場合は、当学会が発行したP認定単位を学術集会の主催者より交付された参加証明書(学会名、学会開催日、学会長名の記載があり、参加者の所属と氏名の記載があるもの)の写しか原本の表面に直接貼付してください。貼付されていない参加証は、P認定単位として認められません。P認定単位は写しでは対応できません。

注1)当学会以外の学術集会への参加証明は、主催者より交付された参加証明書(学会名、学会開催日、学会長名、参加者の所属と氏名の記載があるもの)で、申請する際は写しで可能です。

注2)参加証明証以外の証明できないネームカードや領収書の場合は、一切受け付けないので紛失しないように管理してください。

注3)本学会での筆頭・共同発表は、P認定単位を渡さないため、P認定以外の単位で承認します。

※②③ 学会・学術大会での発表は糖尿病に関する発表のみに所定点数として加算できます(P認定以外の所定点数として加算)。ただし、参加証、学術集会の表紙と抄録(プログラム)など写しを添付すること。発表ごとに、講演集・要旨集の表紙および発表要旨が掲載されている該当ページの写しを1部添付し、表紙の右上部に発表番号を記入してください。また、申請者本人に朱色の下線を付してください。

※②③ 学会・学術大会でのシンポジウム、座長は所定点数として認められていません。認定薬剤師の実績として記載してください。

## 2. 論文の執筆に関する所定単位（糖尿病に関する論文に限る）

複数者の査読がある国内外の学会誌 ※④	単 位	
	筆 頭 発 表	共 同 発 表
日本くすりと糖尿病学会 学会誌	5	2
インパクトファクター(impact factor、IF)のある雑誌(欧文)	10	2
日本糖尿病学会、日本糖尿病学会地方会、日本糖尿病合併症学会、日本糖尿病情報学会、肝臓と糖尿病・代謝研究会、日本糖尿病協会療養指導学術集会、日本糖尿病妊娠学会、日本糖尿病肥満動物学会などの学会誌	5	2
医療薬学誌、TDM 研究、YAKUGAKU ZASSHI、日本臨床薬理学会誌、日本病院薬剤師会雑誌、日本薬剤師会雑誌、日本老年学会・日本病態栄養学会・日本静脈栄養学会・日本腎臓病学会・日本腎臓病薬物療法学会など学会誌	5	2

※④ 申請時には、各学会誌の論文と論文投稿時の投稿規定1部写しを提出すること  
当学会誌の場合は、投稿規定の写しは必要ない(省略可)。

論文は、原著論文、ノート、症例報告、療養指導事例なども可能とする。ただし、複数査読は必須。

## 3. 技能研修および当会が承認する学会、講習会、研修会などに関する所定単位

アドバンスト編・基礎編 技能研修会への参加	単 位
自己注射 技能研修 (P認定単位)	90分1単位 (45分0.5単位)
血糖自己測定 技能研修 (P認定単位)	
症例検討 (P認定単位)	
当学会が承認した他の学会、地方での講習会・研修会(技能研修含む) ※⑤ (P認定単位)	
糖尿病に関する講習会、研修会、及びe-learningなど 他のプロバイダー認定単位が取得できる場合※⑥	

備考) 学会開催中の基礎技能研修は、P認定単位の発行はありませんが修了証としてのみ有効。

※⑤ JPDS教育研修委員会にて講習(研修)認定単位の申請を行い、「認定薬剤師の申請および更新に必要な単位研修の認定基準」を満たして承認された講習会および研修会

※⑥ 薬剤師認定制度認証機構(CPC)よりプロバイダー認証されている認定単位との相互に単位の互換性があります。ただし、いずれかの一つのみに単位は有効となります。他のプロバイダー認定単位(時間)が当会の認定単位(時間)が異なる場合は、当会に合わせて認定単位として承認する(45分未満は0単位、45～89分は0.5単位、90～135分は1単位として考えること)。ただし、糖尿病関連を証明するプログラム等を添付すること。

注意事項)

上記のP認定単位と記載のある所は、P認定単位が発行された場合のみ有効となります。また、他の学会でも当学会が承認した場合には、P認定単位が発行されます。その場合は、P認定単位で申請することも可能です。なくさないように、保管して申請してください。